山梨森林管理事務所 管内概要



山梨森林管理事務所は、山梨県内にある国有林野及び官行造林地の管理・経営と、民有林直轄治山事業の実施を担当する、農林水産省林野庁関東森林管理局の出先機関です。

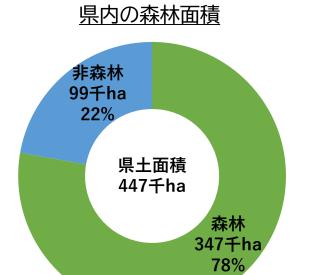
森林は、水源のかん養や地球環境の保全など様々な働きを持ち、国民 生活を守っている大切な存在です。

特に国有林は国民共有の財産であり、私たちはこれらの大切な森林を 良好な状態に保ちながら、同時に、貴重な資源である木材を有効活用し、 国民生活に貢献していこうと日々努力しています。

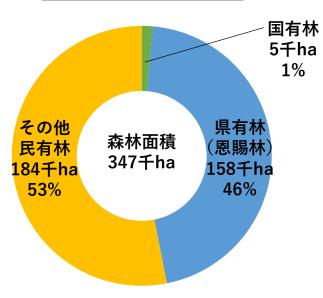


山梨県内の森林面積

- 山梨県土面積の78%が森林で、そのうち人工林の割合は44%となって おり、主な樹種はヒノキ、スギ、カラマツ、アカマツです。
- 県内の森林の46%が県有林となっていますが、これは、明治末期に相次いだ大水害を受けて、明治44年、明治天皇が御料地を山梨県へ御下賜されたものであり、一般には恩賜林と呼ばれています。



保有形態別の森林面積



管内の国有林面積

- ▶ 山梨森林管理事務所では、県全体、3つの流域(山梨東部、富士川上流、 富士川中流)の国有林計4,632haを所管していますが、これは山梨県土 面積の1%となっています。
- ▶ 管内の国有林は約7割が人工林であり、主な樹種はスギ(26%)、ヒノキ (32%)、アカマツ(18%)となっています。

内訳	国有林野	官行造林地	計
山梨東部	16	479	494
富士川上流	1,249	137	1,386
富士川中流	2,345	407	2,752
計	3,610	1,022	4,632

※うち保安林が3,489ha、保護林が31ha、レク森が1,000haとなっています

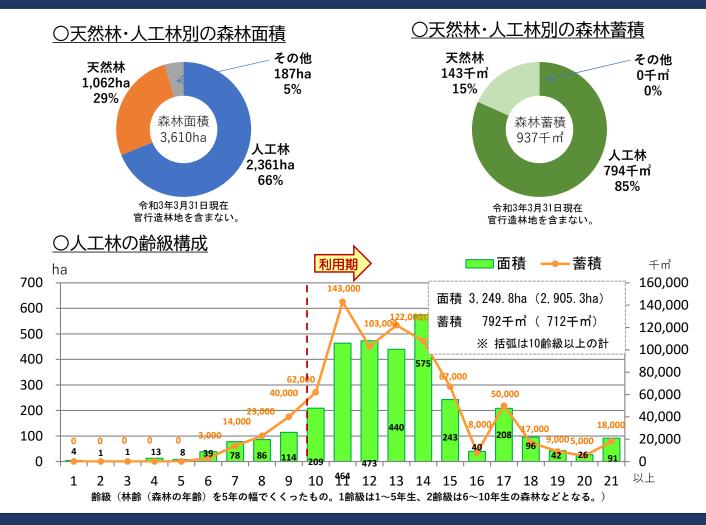
管内の国有林及び事業地の分布

山梨森林管理事務所が所管する国有林等の分布は、

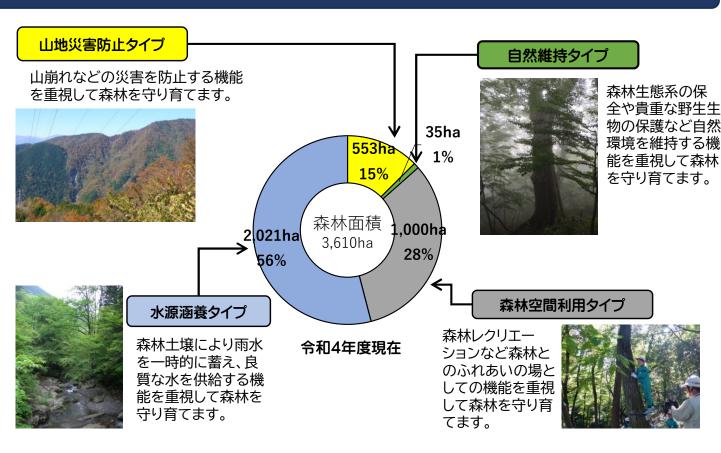
- 国有林野が5市町(甲府市、山梨市、富士吉田市、身延町、南部町)に所在
- 官行造林地が9市町(都留市、大月市、上野原市、山梨市、笛吹市、市川三郷町、富士川町、早川町、南部町)に所在
- ▶ 民有林直轄治山事業地が2市(南アルプス市、韮崎市)に所在となっており、関係市町の数は14となっています。



管内の国有林野資源



管内の国有林野機能区分

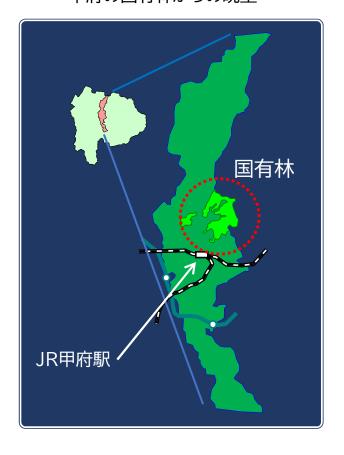


甲府の国有林(上積翠寺国有林ほか)

- ▶ 甲府市街地から北に4~5kmと近いところにあり、市民から「裏山」と呼ばれて親しまれている、面積1,249haの国有林です。ほぼ全域が森林空間利用タイプに区分されています。
- ▶ 甲府森林事務所管内の全ての国有林は、甲武信ユネスコエコパークの登録地となっています。(2019年6月19日登録)
- ▶ 市街地に近く、市民の保健休養等のための活用が期待されていることから、レクリエーションの森に設定し、国土保全や木材生産といった森林の機能の発揮に配慮しつつ、森林にふれあえる場としての森林管理に努めています。



甲府の国有林からの眺望







山梨百名山の1つ要害山



甲府市街地のすぐ北側に位置

「国民の森林」としての取組(甲府の国有林)

▶ 甲府の国有林は、ほぼ全域となる998haを風致探勝林として設定して おり、市民の保健休養の場として親しまれているほか、小中学校による森 林環境教育や国民参加の森づくりの場として広く提供しています。

森林環境教育

現在、2校と「遊々の森」の協定を結んでおり、合計約10ha(うち学校林約3ha)の国有林をフィールドとして設定しています。



間伐体験で鋸の使い方を指導



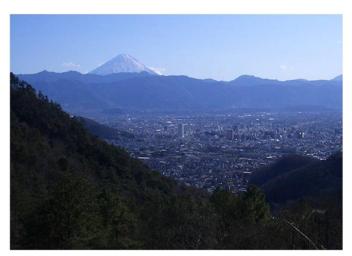
森林環境の教育として活用

国民参加の森林づくり

山梨県において、森林公園「武田の杜」の一部として遊歩道等の整備が進められ、近年ではトレイルランニングレースも開催されているところです。



武田神社をスタート、上積翠寺国有林内へ



和田峠から甲府市街地越しに富士山を望む

富士吉田の国有林(諏訪森国有林)

- ▶ 寛永年間(1624~1644)に植栽されたとの記録が残る高齢級アカマツ 林が所在する16haの国有林です。
- ▶ 特別名勝富士山に含まれているほか、富士山世界文化遺産の構成資産である吉田口登山道の一部となっています。
- 平成19年度から、松くい虫被害を未然に防除するための薬剤の樹幹注 入を実施しています。
- ▶ また獣害防止柵を設置し、アカマツ後継樹の育成に向けた取り組みを実施しています。



植物群落保護林としてアカマツ林を維持



稚樹保護のための防護柵設置

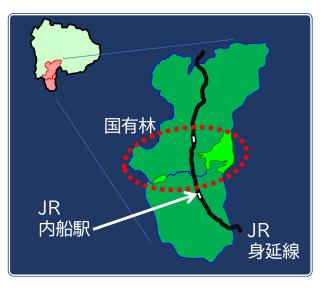




200年以上のアカマツ

南部・見延の国有林(上佐野国有林外)

- ▶ 富士川支流佐野川の源流部等に位置する面積2,345haの国有林です。 このうち1,872haが水源かん養タイプ、453haが山地災害防止タイプ となっています。
- ▶ 海洋性気候の影響を受け、比較的温暖で年降水量も多い地域にあることから、優良なスギ、ヒノキの人工林が存在しており、当事務所管内の主力な事業地になっています。



列状間伐実施箇所

○高性能林業機械を使用した製品生産事業



ハーベスターによる伐倒



プロセッサーによる造材



プロセッサーによる造材



フォワーダーへの積込み・運搬

民国連携の取組(見延・南部共同施業団地)

- > 令和7年3月、「身延・南部地域森林整備推進協定」を更新しました。山梨県峡南林務環境事務所、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター甲府水源林整備事務所、身延町森林組合、南部町森林組合及び山梨森林管理事務所の5者で協定を結んでいます。
- 団地面積は、合計で1,233ha(民有林580ha、国有林643ha)となっています。
- ▶ 隣接する民有林等と一体となった路網の整備、計画的な間伐の実施を進める目的のために連携した森林整備を行っています。



野呂川地区民有林直轄治山事業

- 野呂川は、富士川支流早川の源流部であり、特に糸魚川-静岡構造線と中央構造線に挟まれた赤石楔状地帯の最先端に当たることから、断層及び地層のねじれ等を受けた崩れやすい地質であり、富士川における土砂の主要な発生源となっています。
- ▶ 野呂川地区(南アルプス市)では、昭和34年度から治山事業を実施しており、令和12年度に完了の予定となっています。
- ▶ 対象エリアは約9千haで、全体計画額は約256億円となっています。

昭和57年災害直後の状況(野呂川地区・広河原・西ゴウロ沢)





治山事業による復旧状況(大樺沢)



荒廃状況(S40)



工事実施後(S62)



現在の状況(R2)

令和7年度の取組(予定)

○公益重視の管理経営の一層の推進

国土の保全、地球温暖化防止及び生物多様性の保全等公益的機能の維持増進を旨として、森林整備事業や治山事業の計画的かつ効率的な実施、保護林の森林生態系の保全・管理などを通じて、公益林として適切に管理経営します。

○森林・林業再生に向けた貢献

我が国の森林・林業の再生に向けて、国有林の組織、技術力、資源を活用し、 立地や林分の状況などに応じた低コストで効率的な作業システムの実施や先駆 的な取組の検証、民有林と連携した森林整備の実施、森林・林業技術者等の育 成、林産物の安定供給等のほか、民有林の経営管理の支援にも積極的に取り組 みます。

令和7年度の事業量(予定)

収穫量 (m3)	製品販売量 (m3)	造林事業	林道 (調査設計・ 災害復旧)	治山
主伐 (m3)	販売量 (m3)	下刈 (ha)	林道事業 (m)	山腹工 (箇所)
30, 094	4. 915	0.82	90	4
間伐 (m3)		保育事業 (ha)		渓間工 (基)
6, 786		16. 08		3
計 (m3)		シカ捕獲 (地区)		
37, 780		2		

案内図



お問合せ先

〇林野庁 関東森林管理局 山梨森林管理事務所

〒400-0021

山梨県甲府市宮前町7-7

電 話:055-253-1336(代表) IP電話:050-3160-6030(代表)

<アクセス>

JR甲府駅北口より徒歩約15分 中央高速甲府昭和ICより 7.1km (約20分) 中央高速一宮御坂ICより13.2km (約35分) ○甲府森林事務所 〒400-0021 山梨県甲府市宮前町7-7 電話:055-252-3704

○南部森林事務所 〒409-2305 山梨県南巨摩郡南部町内船8106 電話:0556-64-2134

○野呂川第一・第二治山事業所 〒400-0241 山梨県南アルプス市芦安芦倉770 電話:055-288-2011